



八石小だより

【学校のキャッチフレーズ】

三方よし「児童よし、教師よし、保護者・地域よし」による、学校有用感あふれる八石小学校

新座市立八石小学校

令和7年度 NO.10

令和7年12月24日

新座市野寺2丁目8番45号

TEL 048-477-6701

児童数12月24日現在 288名

今年を振り返り、そして新しい年へ向けて

校長 川南 真一

【感謝】

今学期も本校の教育活動に多大のご協力とご支援をいただきありがとうございました。無事2学期がここに終了できますこと、皆様に深く感謝申し上げます。この2学期は、学校行事・体験が多い学期でした。学年ごとの校外学習、運動会、音楽発表会、芸術鑑賞会、他にも外部機関の協力による体験活動（人権教室、美術鑑賞、ダンス観賞、サッカー教室、認知症サポート講座、年賀状の書き方、他校と英語での交流）等、子供たちは各行事を一つ一つ成功させ、新たな体験を通して、力を伸ばし、しっかり成長してくれたと強く感じています。また、今月は表彰朝会を開き、多方面での活躍において多くの賞状が届き、児童に手渡しました。その中でも、市の事業の一環としての取組での成果が続きました。既にお知らせした小・中学生議会に参加できたことに続き、『未来の市長作文』、『人権標語』では最優秀賞に選ばれました。市長作文は中・高学年に、人権標語は全学年に毎年取り組ませています。この3年間、毎年最優秀賞に選ばれている結果です。人権標語は今後、市内の公共施設等でも掲示され、私たちの多くの目に入るようになります。

校内外でのこの活躍ぶりを今一度振り返り、自信につなげ、また3学期のさらなる活躍を期待していくことを望みます。保護者や



音楽発表会では多くの方々に来校いただき、児童の演奏と一緒に鑑賞できました。ご協力ありがとうございました。

地域の方々には、引き続きご理解ご支援をお願いしたいと存じます。

【年忘れ】

いよいよ明日から冬休みです。今年は、14日間のお休みですが、年末の慌ただしさの中で、あっという間に終わってしまいそうです。

そこで、あまり欲張らず、「これだけは！」という計画を立て、やり通したという実感を味わうことが大切だと思いますので、そのアドバイスをお願いします。また、家族の一員として、家の仕事も役割を決めて、ぜひ毎日実行させてください。

「年忘れ」という言葉があります。抱えていたストレス、引きずっていたつらさや悲しみを思い切って捨て、身軽にできたらどんなにいいか…。反対に、汗を流してがんばった記憶、つらさを自力で乗り越えた思い出、楽しかったこと、うれしかったこと、小さいけれど確かに感じた確かな進歩、成長…どれも大切だと感じます。

年が変われば令和8年です。「年忘れ」の一言ですべてを忘れ去ってしまうのではなく、大切なことを自分の記憶にしっかりととどめる、そして1年を振り返り、新しい年に向けて、決意や目標を決めることも冬休みにぜひやってほしいことです。

最後に、年末年始では子供たちもお年玉を含め多くの金額を目にしたり手にしたりすることが予想されます。金銭管理等について、各家庭で指導をお願いします。

どうぞ、よい年をお迎えください。